

令和6年度第2回加東市児童館運営委員会次第

日時：令和6年11月12日(火) 午後1時30分から

場所：南山活性化支援施設 大会議室

1. 開 会

2. 議 事

(1) 令和6年度加東市児童館の運営及び事業の中間報告について

(2) 加東市児童館の運営に関する評価について

3. その他

3. 閉 会

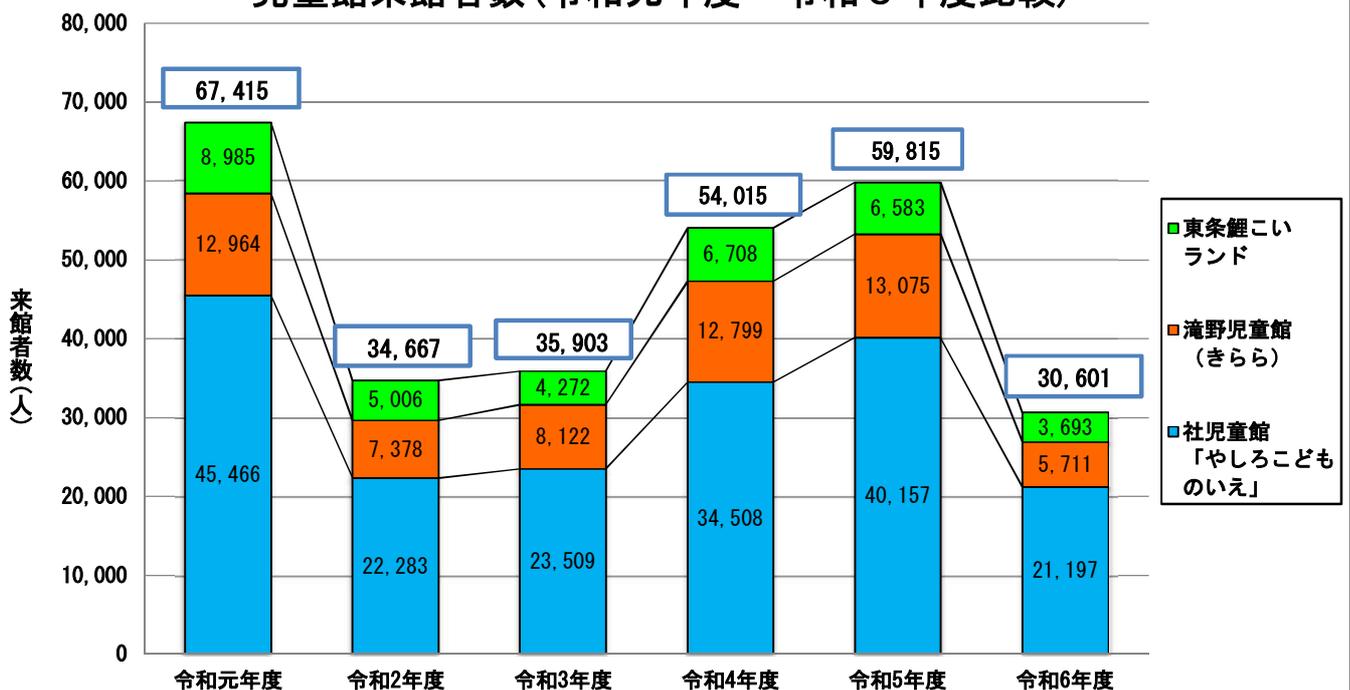
加東市児童館来館者数（令和元年度～令和6年度）

R6.10月末時点（単位：人）

	令和元年度				令和2年度				令和3年度			
	社児童館「やしろこどものいえ」	滝野児童館（きらら）	東条鯉こいランド	計	社児童館「やしろこどものいえ」	滝野児童館（きらら）	東条鯉こいランド	計	社児童館「やしろこどものいえ」	滝野児童館（きらら）	東条鯉こいランド	計
4月	4,292	1,156	714	6,162	(臨時休館)				1,678	566	402	2,646
5月	4,214	1,160	513	5,887					976	8	0	984
6月	4,404	1,541	860	6,805	2,180	547	564	3,291	1,577	272	152	2,001
7月	4,837	1,303	809	6,949	3,018	801	570	4,389	2,358	946	489	3,793
8月	4,129	1,243	921	6,293	1,644	541	458	2,643	1,941	800	339	3,080
9月	4,046	1,070	794	5,910	2,184	605	570	3,359	1,978	718	355	3,051
10月	3,987	1,298	806	6,091	2,372	781	506	3,659	2,589	1,230	610	4,429
11月	4,297	1,244	967	6,508	2,566	769	443	3,778	2,485	844	426	3,755
12月	3,388	1,276	752	5,416	2,316	866	544	3,726	2,412	807	554	3,773
1月	3,568	763	848	5,179	1,575	813	457	2,845	1,854	690	395	2,939
2月	3,483	724	888	5,095	1,649	764	293	2,706	1,201	327	159	1,687
3月	821	186	113	1,120	2,779	891	601	4,271	2,460	914	391	3,765
計	45,466	12,964	8,985	67,415	22,283	7,378	5,006	34,667	23,509	8,122	4,272	35,903

	令和4年度				令和5年度				令和6年度			
	社児童館「やしろこどものいえ」	滝野児童館（きらら）	東条鯉こいランド	計	社児童館「やしろこどものいえ」	滝野児童館（きらら）	東条鯉こいランド	計	社児童館「やしろこどものいえ」	滝野児童館（きらら）	東条鯉こいランド	計
4月	2,887	938	516	4,341	3,573	1,192	422	5,187	3,243	991	445	4,679
5月	2,832	1,005	445	4,282	3,590	869	391	4,850	3,849	814	474	5,137
6月	3,001	1,118	636	4,755	2,999	937	715	4,651	3,550	1,009	787	5,346
7月	2,696	1,016	507	4,219	2,970	1,178	513	4,661	3,316	963	628	4,907
8月	2,799	1,012	597	4,408	3,301	1,553	585	5,439	3,446	987	764	5,197
9月	2,546	948	627	4,121	3,057	1,240	514	4,811	3,793	947	595	5,335
10月	2,986	1,036	535	4,557	3,522	714	443	4,679				
11月	2,893	1,312	654	4,859	3,355	937	649	4,941				
12月	2,523	1,329	625	4,477	3,085	845	521	4,451				
1月	2,480	848	489	3,817	3,235	1,047	580	4,862				
2月	2,722	976	502	4,200	3,227	1,037	578	4,842				
3月	4,143	1,261	575	5,979	4,243	1,526	672	6,441				
計	34,508	12,799	6,708	54,015	40,157	13,075	6,583	59,815	21,197	5,711	3,693	30,601

児童館来館者数（令和元年度～令和6年度比較）



加東市児童館公式Instagram及びオンライン申請について

1. 加東市児童館公式Instagram

令和6年8月1日から、加東市児童館公式Instagramを開設しました。

資料③加東市児童館公式Instagramメディアポリシーに則り運用をしています。

- (1) 目的 児童館に関わる様々な情報を積極的に発信することで、来館者数の増加につなげます。
- (2) フォロワー数 130人 (令和6年10月末現在)
- (3) 投稿数 91投稿 (令和6年10月末現在)
- (4) 投稿内容 ひろば活動、つどい活動等の様子

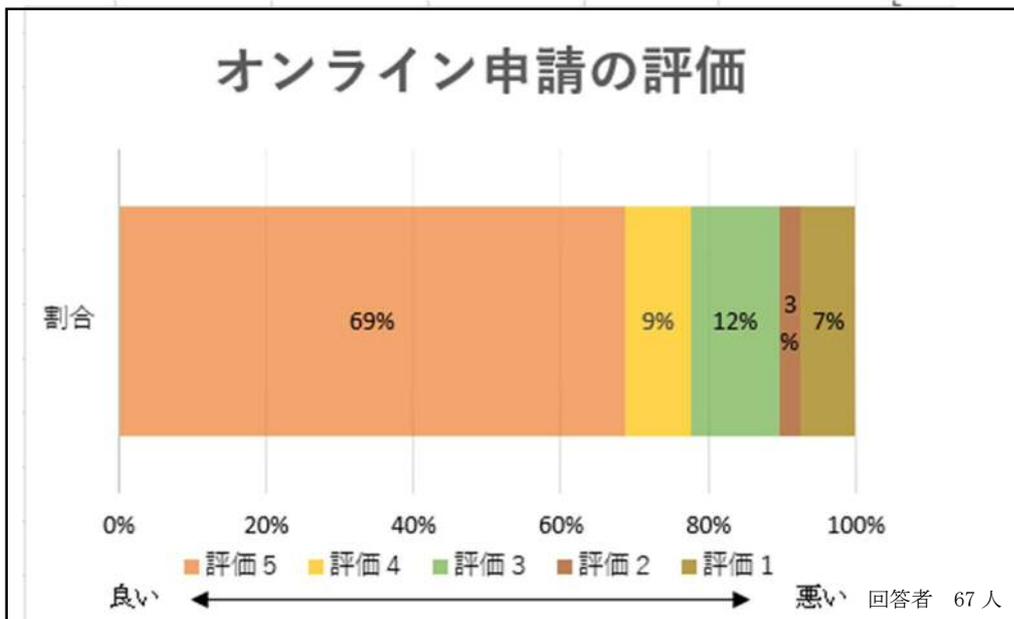
▼児童館公式Instagram



2. オンライン申請

- (1) オンライン申請にした講座数 : 75講座 (令和6年10月末現在)
- (2) 申請数 : 733人 (令和6年10月末現在)

▼オンライン申請の評価



低評価の方の主なご意見：一度の申請で複数名同時に申し込めるようにしてほしい。

加東市児童館公式インスタグラムメディアポリシー

加東市児童館公式インスタグラム（以下、「当アカウント」といいます。）のメディアポリシーを以下のとおり定めます。

1. 運用目的

加東市児童館（以下、「当館」といいます。）は、当アカウントを通じ、当館の活動状況等を皆様にお伝えすることを目的に、情報発信をしていきます。

2. 運用基本情報

1. アカウント名
kato_jidoukan
2. 利用するソーシャルメディア
Instagram
3. ページURL
http://instagram.com/kato_jidoukan
4. アカウント管理者
加東市児童館長
5. 更新時間
原則として、月曜日、祝日及び年末年始(社児童館においては、月曜日及び年末年始)を除く、火曜日から日曜日までの 9 時～17 時の間に情報を掲載します。ただし、イベント等で上記時間帯以外にも情報を発信する場合があります。
6. 内容
 - (1) 発信情報
当館に関わる様々な情報
 - (2) フォロー、コメントへの返信について
当アカウントでは情報発信のみを行うものとし、他のアカウントのフォローは行いません。また、当アカウントに対する投稿やコメントに対し、返信は行いません。
ただし、次のいずれかの法人等を対象にフォローを行う場合があります。
(ア) 地方公共団体
(イ) 本市が運営を委託している団体
(ウ) その他アカウント管理者が必要と認める者
 - (3) ダイレクトメッセージについて
ダイレクトメッセージへの対応は行いません。個別のご意見お問い合わせは加東市ホームページ又は当館へ直接お問い合わせください。
 - (4) ハッシュタグについて

投稿を行う際、利用者の利便性の向上のために必要と思われる場合は、適宜ハッシュタグを付与します。

7. 運営期間

本アカウントの運営は予告なく終了する場合があります。

3. 知的財産権

当アカウントに掲載している個々の情報（文章、写真、イラスト等）に関する知的財産権（商標権、著作権等の全ての権利）は、原著作者等に帰属します。当アカウントでの内容について「私的使用のための複製」や「引用」など著作権法上認められた場合を除き、無断で複製・転用することはできません。ただし、当アカウントへのリンク又は「リポスト」機能による他アカウントへの情報掲載については問題ありません。

4. 基本情報へのアクセスについて

ユーザーが当アカウントにフォローしていただいた場合は、このメディアポリシーに同意いただいたものとみなし、ユーザーが公開しているユーザーの名前、プロフィール写真、フォロー、フォロワー等公開されているアカウントやプロフィール情報への当アカウントからのアクセスを許諾していただいたものとみなします。

5. 免責事項について

1. 当館は、当アカウントにおける情報の正確性、完全性には細心の注意を払っていますが、それを保証する義務を負いません。
2. 当館は、ユーザーが当アカウントを利用したこと、もしくは利用することができなかったことによって生じるいかなる損害についても一切責任を負いません。
3. 当館は、ユーザーにより投稿された当アカウントに対するコメント等について一切の責任を負いません。
4. 当館は、当アカウントに関連して、ユーザー間又はユーザーと第三者間でトラブル・紛争が発生した場合であっても、一切責任を負いません。
5. 当アカウントへのコメント等の投稿にかかる著作権は、当該投稿を行ったユーザー本人に帰属しますが、投稿されたことをもって、ユーザーは当館に対し、投稿コンテンツを、全世界において無償で非独占的に使用する（加工、抜粋、複製、公開、翻訳などを含む。）権利を許諾したものとし、かつ、当館に対して著作権等を行使しないことに同意したものとします。
6. 当館は、このメディアポリシーを予告なく変更することがあります。

6. 禁止事項について

当アカウントに対して、以下のような行為は禁止します。ユーザーの行為が以下のいずれかに該当する場合、フォロワーのブロック等を行う場合があります。

- 本人の承諾なく個人情報を特定、開示、漏洩するもの
- 当館又は第三者の名誉・信用を傷つけたり、誹謗中傷したりするもの
- 当館又は第三者の著作権、肖像権、知的財産権を侵害するもの
- 法令や公序良俗に反するもの
- 特定の個人、企業、国、地域を誹謗中傷するもの
- 噂や流説、風評など正否が確認できないもの
- わいせつな表現などを含む不適切なもの
- 人権、思想、信条等の差別又は差別を助長させるもの
- 政治、宗教活動を目的とするもの
- 有害なプログラム等を含むもの
- 他のユーザーまたは第三者等になりすますもの
- 投稿が広告・宣伝目的のもの・アフィリエイト
- Instagram 利用規約に反する内容
- その他、本市が不適切と判断するもの
- 上記に該当する内容を含むウェブサイト等 URL

7. 個人情報について

当館がユーザーから個人情報を取得する場合には、加東市個人情報保護条例に基づいて、適切に管理します。

8. 掲載情報への問い合わせ

掲載情報への問い合わせ、又は当館に対するご意見やお問い合わせは、市ホームページからの電子メール、又は加東市児童館へお電話でお願いします。

加東市児童館公式Instagramについての問い合わせ

加東市社児童館「やしろこどものいえ」

TEL : 0795-42-8543

電子メール kodomonoie@city.kato.lg.jp

【評価】 a:できている b:できているが十分ではない c:できていない

評価項目	abc 評価	評価の根拠
<p>Ⅰ 児童館の施設特性</p> <p>(1)施設の基本特性が児童館の理念と目的に基づいて設定されている。</p> <p>【評価の着眼点】</p> <p><input type="checkbox"/> 子どもが自らの意思でひとりでも利用することができる。</p> <p><input type="checkbox"/> 子どもが遊ぶことができている。</p> <p><input type="checkbox"/> 子どもが安心してくつろぐことができている。</p> <p><input type="checkbox"/> 子ども同士にとって出会いの場になることができている。</p> <p><input type="checkbox"/> 年齢等の異なる子どもと一緒に過ごし、活動を共にすることができている。</p> <p><input type="checkbox"/> 子どもが困ったときや悩んだときに、職員に相談できるようになっている。</p>	<p>a:84.6%</p> <p>b:15.4%</p> <p>C: 0%</p>	<p>○子どもやその保護者が安全・安心して利用することができるよう配慮できている。</p> <p>○会話だけでなく表情や仕草にも注意し、困りごとがないか、声かけの必要の有無を判断し、保護者から話を切り出しやすい雰囲気心がけている。</p> <p>▲託児をしてセミナー等を行う場合、乳幼児にとって、児童館が母親と離れる不愉快な場所とならないよう配慮が必要。</p> <p>▲小学生に向けて、充実した遊びを提供していきたい。</p> <p>▲小学生低学年においては、親の送迎が必要であるため、来館する機会が少ない。</p> <p>▲児童館の活動の中で、地域と関わる機会が少ないため、活動に参加を呼びかける等検討する。</p>
<p>(2)児童館の特性である、拠点性、多機能性、地域性を発揮している。</p> <p>【評価の着眼点】</p> <p><input type="checkbox"/> 地域における子どもの居場所になっている。</p> <p><input type="checkbox"/> 職員が日常的に子どもとかかわり、子どものあらゆる課題に直接対応し、必要に応じて関係機関に橋渡ししている。</p> <p><input type="checkbox"/> 児童館が地域の人々に見守られた安心・安全な環境となっており、そこで子どもが自ら成長していくことができている。</p> <p><input type="checkbox"/> 子どもの発達に応じて、地域全体へ活動を広げている。</p> <p><input type="checkbox"/> 住民や関係機関等と連携して、地域における子どもの健全育成の環境づくりを進めている。</p>	<p>a:15.4%</p> <p>b:61.5%</p> <p>c:23.1%</p>	<p>○子どもに関して課題が見つかった時には、他機関と連携できている。</p> <p>○福田小学校に、毎月2回の絵本の読み聞かせに出かけたり、登録制の親子活動を通じて、年1回6年生と赤ちゃん交流している。</p> <p>○滝野児童館で、夏休み期間に学習室を開放した。長期休業中の子どもの居場所づくりを提供できた。</p> <p>▲児童館が企画する子どもを中心とした行事を地域(保護者・老人会・地区)に広められるような工夫をしていきたい。(申込みなしで参加できる活動)</p> <p>▲多くの子どもが居場所として活用しているとは思えない。以前に比べると、地域と関わる機会が少なくなっている。</p> <p>▲子どもが自宅から施設に移動する際、安全面に不安を感じる。</p>

<p>(3)子どもの権利を保障するための取り組みが徹底されている。</p> <p>【評価の着眼点】</p> <p><input type="checkbox"/>子どもの思想・信教の自由について、最大限に配慮し保障している。</p> <p><input type="checkbox"/>子どもに影響のある事柄に関して、子どもが意見を述べ、参加できるような機会を設けている。</p> <p><input type="checkbox"/>子ども自身が子どもの権利を知る機会が設けられている。</p> <p><input type="checkbox"/>子どもの権利擁護について、規程・マニュアル等が整備され、職員の理解が図られている。</p> <p><input type="checkbox"/>権利侵害の防止と早期発見のための具体的な取り組みを行っている。</p>	<p>a: 0%</p> <p>b: 0%</p> <p>c: 100%</p>	<p>▲子どもが、児童館の活動について意見を述べる機会(「こども会議」等)を設ける。</p> <p>▲小学生向けの教室等の開催時にアンケート等を取ることで、子どもたちの意見を取り入れていきたい。</p> <p>▲活動の中で、無理強いすることなく、子どもの興味があることで楽しむことができるように工夫をしていきたい。</p>
<p>2 遊びによる子どもの育成</p> <p>(1)子どもの発達の特徴や発達過程を理解し、一人ひとりの心身の状態を把握して、子どもの育成を行っている。</p> <p>【評価の着眼点】</p> <p><input type="checkbox"/>職員が、子どもの発達の一般的な特徴や発達過程について、研修等を通じて学んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/>子ども一人ひとりの発達特性を把握し、発達の個人差を踏まえて、適切な支援を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/>遊び及び生活の場で、その時々一人ひとりの心身の状態に気を配りながら、子どもと信頼関係を築くよう努めている。</p> <p><input type="checkbox"/>子どもへの対応について、職員間で個々の事例に関する検討が行われている。</p>	<p>a: 38.5%</p> <p>b: 61.5%</p> <p>c: 0%</p>	<p>○積極的に子育て支援員研修や児童館厚生員研修等に参加し、児童の発達特性や支援方法等について学んでいる。</p> <p>○日常的に、保護者や子どもの状況について情報共有を行い、関わり方を共通確認している。</p> <p>▲発達の気になる子どもは、親子活動では年間通して様子を聞いたり、活動中の配慮ができていますが、ひろば活動に来られた方に対しては、継続して見ていくことが難しい。普段から遊びに来てもらったり、ひろば活動に参加してもらえるように声をかけをし、参加してもらうことで、発達過程を見守れるようにしていきたい。</p> <p>▲各館の職員間では情報共有ができていますが、3館ではできていないため、今後実践していきたい。</p>
<p>(2)子どもが自ら遊びを作り出したり、遊びを選択したりできるようにしている。</p> <p>【評価の着眼点】</p> <p><input type="checkbox"/>子どもが自ら遊びを作り出せるよう、環境を整えている。</p> <p><input type="checkbox"/>子どもが自由に遊びを選択できるようになっている。</p> <p><input type="checkbox"/>空間や図書、玩具、遊具等が子どもの発想で、自由に安全に遊べるように</p>	<p>a: 46.2%</p> <p>b: 53.8%</p> <p>c: 0%</p>	<p>○職員間で、子どもの自由で、自発的な遊びを大切にすることを確認できている。</p> <p>▲玩具、遊具等が劣化してきているため、状況に応じて、適宜更新していきたい。</p>

<p>工夫されている。</p> <p>□子どもが自発的・創造的に活動できるよう、職員間で対応や働きかけについて確認し合っている。</p>		
<p>(3)子ども同士が同年齢や異年齢の集団を形成して、自発的にさまざまな活動に取り組めるように支援している。</p> <p>【評価の着眼点】</p> <p>□日常的に、乳幼児から小学生、中・高校生世代までの幅広い年齢の子どもが来館している。</p> <p>□幅広い年齢の子どもと一緒に過ごす場があり、日常的に交流したり、一緒に遊んだりする様子が見られる。</p> <p>□職員は、子どもがさまざまな活動に自発的に取り組めるように意識して関わっている。</p> <p>□職員は、ひとりひとりの子どもの仲間集団とのかかわりについて具体的に把握しており、それぞれの集団の成長とその中での個人の成長の過程を意識してかかわっている。</p> <p>□子どもに対する個別・集団の支援について記録し、職員間で事例検討をしている。</p>	<p>a: 7.7%</p> <p>b:76.9%</p> <p>c:15.4%</p>	<p>○幅広い年齢の子どもが来館するため、異年齢での交流をすることができている。また、異年齢の子ども同士の関わり方について助言している</p> <p>○気になる親子や子どもが来館した際は、職員間で情報を共有し、情報交換できている。</p> <p>▲高校生の来館が少ない。</p> <p>▲よく来館する子どもの交友関係、個人の成長の過程については、把握して職員間でも共有して見守っているが、来館頻度の少ない子どもについては、そこまで関わる事ができていない。また記録、事例検討まではできていない。</p> <p>▲異年齢が集まると大きな子どものすることを真似して楽しんでいる姿が見られるが、危険な場面も見受けられる。</p> <p>▲異年齢の子どもが交流したり、遊んだりする場を提供できるよう工夫する。</p>
<p>3 子どもの居場所の提供</p> <p>(1)子どもが安全に安心して過ごせる居場所となるような環境づくりや支援を行っている。</p> <p>【評価の着眼点】</p> <p>□乳幼児から中・高校生世代までのすべての子どもが、日常的に気軽に来館できる。</p> <p>□来館する子どもの住所、氏名、年齢、緊急時の連絡先等を、登録するなどの方法で把握に努めている。</p> <p>□乳幼児や障がいのある子どもも安心して利用できる環境が整えられている。</p> <p>□利用者がくつろいだり、待ち合わせしたり、自由に交流したりできる空間があり、使いやすい雰囲気である。</p>	<p>a:23.1%</p> <p>b:69.2%</p> <p>c: 7.7%</p>	<p>○来館された方に安心して利用していただけるように、施設案内をしたり、声かけをしたりしている。</p> <p>▲中・高校生が日常的に来館できるよう、場所の設定や広報活動を行う必要がある。</p> <p>▲小学生以上の子どもについて、有事の際に備えて、緊急連絡先の把握方法を検討する必要がある。</p>

<p>(2)中・高校生世代の利用に対する支援がある。</p> <p>【評価の着眼点】</p> <p><input type="checkbox"/>中・高校生世代も利用できるよくなっている。</p> <p><input type="checkbox"/>中・高校生世代の文化活動やスポーツ活動等に必要なスペースや備品がある。</p> <p><input type="checkbox"/>中・高校生世代が自ら企画する活動がある。</p> <p><input type="checkbox"/>思春期の発達特性について、職員が理解するための取組が行われている。</p>	<p>a: 0%</p> <p>b: 0%</p> <p>c: 100%</p>	<p>○小学生の時に遊びに来ていた子が、高校生になって遊びに来てくれる。</p> <p>○テスト期間中や夏休みに利用がある。</p> <p>▲中・高校生も楽しめるような企画、備品の設置を検討したい。</p> <p>▲中・高校生と共に企画を考える機会を設けていきたい。</p> <p>▲長期休業中に学習する部屋の開放や学習をサポートするボランティア等の確保を検討したい。</p> <p>▲18歳まで利用できることがあまり知られていないため、中・高校生へ向けて児童館の広報活動を積極的に行う必要がある。</p> <p>▲イベントに気軽に参加してもらえよう、周知していく。</p>
<p>4 子どもの意見の尊重</p> <p>(1)子どもの年齢及び発達の程度に応じて、子どもの意見を尊重している。</p> <p>【評価の着眼点】</p> <p><input type="checkbox"/>子どもの年齢や発達の程度に応じて子どもの意見を尊重している。</p> <p><input type="checkbox"/>意見だけでなく、子どもの気持ちも汲み取っている。</p> <p><input type="checkbox"/>日常的に子どもの声を拾い、職員間で話し合っ、児童館の活動や運営に柔軟に取り入れている。</p> <p><input type="checkbox"/>遊びや行事・イベント等のアイデアが、子どもたちの間から活発に出されている。</p>	<p>a: 15.4%</p> <p>b: 53.8%</p> <p>c: 30.8%</p>	<p>○子どもの心に寄り添って理解しようと努力し、職員間で共有している。</p> <p>○普段から子どもたちが興味をもちそうなことをチェックし、可能な限り試作品を作成したり、現物を見に行ったりしている。活動では、子どもたちの気づきや教え合いに重きを置き、遊ぶ時間も確保するようにしている。</p> <p>○アンケートを実施し、教室に参加した子どもの意見を聞き、取り入れている。</p> <p>▲利用者の対象年齢が低いので、子どもの意見を取り上げることが難しいが、保護者からの意見は参考にし、改善できることは対応するようにしている。</p>
<p>(2)子どもの意見が運営や活動に反映されている。</p> <p>【評価の着眼点】</p> <p><input type="checkbox"/>意見箱や掲示板、アンケートなど、子どもの意見を汲み取る仕組みがあり、活用されている。</p> <p><input type="checkbox"/>子ども会議、子ども企画、子ども実行委員会など、子どもが児童館の運営や活動に対して意見やアイデアを述べる機会があり、機能している。</p> <p><input type="checkbox"/>職員会議や研修の場等で、子どもの意見を反映させる仕組みがある。</p> <p><input type="checkbox"/>運営や活動に子どもの意見を反映した、具体的な事例がある。</p>	<p>a: 0%</p> <p>b: 15.4%</p> <p>c: 84.6%</p>	<p>○教室や保護者向けのアンケートで子どもの要望を参考に計画することができた。</p> <p>▲子どもの意見を反映する取り組みについて検討していく。</p> <p>▲子どもたちが、興味・関心があることを実施できるよう、人と場所の提供や相談の支援をしていきたい。</p> <p>▲意見箱の設置を検討する。</p> <p>▲子どもたちが意見を言えるように、信頼関係を築きたい。</p>

<p>5 配慮を必要とする子どもへの対応を行っている。</p> <p>【評価の着眼点】</p> <p>□障がいの有無に関わらず子ども同士がお互いに協力できるような活動内容や環境に配慮している。</p> <p>□児童館を利用する子どもの間で、いじめ等の関係が生じないように配慮している。万が一発生した場合には早期対応に努め、適切に対応している。</p> <p>□保護者に不適切な養育等が疑われる場合には、市区町村や関係機関と連携し対応している。</p> <p>□児童虐待が疑われる場合には、市町村又は児童相談所に速やかに通告し、適切に対応している。</p> <p>□福祉的な課題があると判断した場合には、地域や学校等の社会資源と連携し支援している。</p> <p>□障がいのある子どもの利用に当たっては、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成25年法律第65号）に基づき、合理的配慮に努めている。</p>	<p>a:23.1%</p> <p>b:53.8%</p> <p>c:23.1%</p>	<p>○実際にいじめや虐待の場に遭遇していないが、対処の方法等は職員間で確認しているので、適切に対応したい。</p> <p>○市の関係機関とは連携が取れるようになっている。</p> <p>▲引き続き利用者が話しやすい環境をつくる。</p>
<p>(2)子どもの活動の様子から必要があると判断した場合には、家庭と連絡を取って支援を行っている。</p> <p>【評価の着眼点】</p> <p>□子どもへの支援のために、必要に応じて家庭や学校等と連絡を取って支援をしている。</p> <p>□子どもの発達や家庭環境等の面で特に配慮が必要な子どもには、発達支援に関わる関係機関等と協力して支援を行っている。</p> <p>□必ず記録をとり、職員間で共有を図るとともに、継続的な支援につなげている。</p>	<p>a:15.4%</p> <p>B:61.5%</p> <p>C:30.8%</p>	<p>○特に配慮が必要な子どもについては、福祉総務課と連携が取れるように、記録を共有している。（重層的支援体制整備事業）</p> <p>○個人の判断や単独での対応はせず、「報連相」を徹底している。</p>

<p>6 子育て支援の実施</p> <p>(1)保護者の子育て支援を行っている。</p> <p>【評価の着眼点】</p> <p>□子どもとその保護者が自由に交流できる場を提供し、交流の促進に配慮している。</p> <p>□子どもの発達上の課題について、気軽に相談できるような子育て支援活動を実施している。</p> <p>□保護者が広く地域の人々との関わりをもてるような支援を実施している。</p> <p>□児童虐待の予防に向けて、保護者の子育てへの不安や課題に対して継続的に支援し、必要に応じて相談機関等につないでいる。</p>	<p>a:38.5%</p> <p>b:61.5%</p> <p>c: 0%</p>	<p>○保護者が自分の子どもや子育てについて気軽に相談できるような雰囲気づくりに努めている。</p> <p>○必要に応じて、関係機関につないでいる。</p> <p>○活動を通じて、保護者同士が交流できる場や、保護者が子育てについて学ぶ機会を設けるようにしている。</p> <p>○更生保護女性会の方に、託児のボランティアをしていただくことにより、子どもの様子等について話しやすい場となっている。</p>
<p>(2)保護者と協力して、乳幼児支援を行っている。</p> <p>【評価の着眼点】</p> <p>□保護者と協力して、乳幼児支援を実施している。</p> <p>□参加者が主体的に運営できるように支援している。</p> <p>□乳幼児と中・高校生世代等との触れ合い体験を実施している。</p>	<p>a: 7.7%</p> <p>b:76.9%</p> <p>c:15.4%</p>	<p>○〇さいじひろばやベビーの講座を開催して、乳幼児支援をしている。</p> <p>○親子活動の中で、協力して制作をしたり、当番活動をしたりして、保護者と協力しながら準備や内容を進めている。</p> <p>▲当番活動が負担に感じる親もあり、親子活動への登録者が減っている。従来よりも当番活動を減らし、親への負担を減らしているが、これからの親子活動の進め方について検討したい。</p> <p>▲中・高校も乳幼児とのふれあい体験ができるよう実施を検討したい。</p> <p>▲小学生との交流がなくなり、世代間のかかわりをもつ機会がない。</p>

<p>7 地域の健全育成の環境づくり (1)地域の健全育成の環境づくりに取り組んでいる。</p> <p>【評価の着眼点】</p> <p><input type="checkbox"/> 児童館を利用する子どもが地域住民と直接交流できる機会を設けている。</p> <p><input type="checkbox"/> 児童館を出て、地域の児童遊園や公園、子どもが利用できる他の施設等で事業を実施することがある。</p> <p><input type="checkbox"/> 児童館の子どもを連れて地域のイベントに参加することがある。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域の子どもの育成活動に協力している。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域住民や NPO、関係機関等と連携して活動している。</p>	<p>a: 0%</p> <p>b: 15.4%</p> <p>c: 84.6%</p>	<p>○トライやるウィークを受け入れている。</p> <p>○地域の小学校やこども園、アフタースクールへは、要請があれば出向いて、絵本の読み聞かせや制作活動、遊び、ミュージック・ケア等を行っている。</p> <p>▲地域住民と直接交流できる機会が少ない。</p> <p>▲就園が早くなり、参加親子(2・3歳児)の登録者が少なくなり、イベントへの参加が難しくなった。</p>
<p>8 ボランティア等の育成と活動支援 (1)子どもを含めたボランティアの育成と活動支援を行っている。</p> <p>【評価の着眼点】</p> <p><input type="checkbox"/> 子どもの遊びの延長に、お手伝いやボランティア活動を取り入れ、児童館ボランティアとして育成している。</p> <p><input type="checkbox"/> 子どもボランティアの活動支援を健全育成活動の一環と捉えて実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 乳幼児の保護者の主体的な活動を支援しつつ、ボランティアとして育成している。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域住民を受け入れ、ボランティアとして育成している。</p>	<p>a: 0%</p> <p>b: 23.1%</p> <p>c: 76.9%</p>	<p>○うれしの生涯大学、いなみの学園、民生児童委員、更生保護女性会等の方々にボランティアとして協力していただいている。</p> <p>○来館している小中学生に声をかけたり、募集をしたりして、行事に参加してもらっている。</p> <p>○サークルの人たちに時間配分や内容等全てお任せし、オリジナリティあふれる読み聞かせを展開してもらっている。</p> <p>○親子活動に参加していた親が、児童館ボランティアとして活動されている。</p> <p>▲乳幼児・小学生親子や中校生、あるいは地域住民に対して、どのようにボランティアへの参加を働きかけていけばよいのか模索中である。</p> <p>▲ひろば活動等で、子どものお手伝いのボランティア等を募集して活動ができればよいと思う。</p>

<p>9 子どもの安全対策・衛生管理 (1)子どもの安全対策・衛生管理を行っている。</p> <p>【評価の着眼点】</p> <p><input type="checkbox"/>子どもに施設・遊具の適切な利用方法を伝え、安全に遊べるようにしている。</p> <p><input type="checkbox"/>子どものケガや病気の応急処置の方法について、研修や訓練に参加している。</p> <p><input type="checkbox"/>事故やケガの発生時には、直ちに保護者への報告を行うとともに、事故報告書を作成し、市町村に報告している。</p> <p><input type="checkbox"/>飲食を伴う活動を実施するときは、提供する内容について、事前に保護者に具体的に周知し、誤飲事故や食物アレルギーの発生予防に努めている。</p> <p><input type="checkbox"/>来館時の手洗いの励行、採光・換気等保健衛生に十分に配慮し、子どもの健康に配慮している。</p>	<p>a:15.4%</p> <p>b:69.2%</p> <p>c:15.4%</p>	<p>○今年度から、定期的に安全点検を実施することにした。そのことにより、修理・改善が迅速に行えるようになった。</p> <p>○危険な遊び方をしている時には、その都度声かけをしている。</p> <p>▲危機管理体制が十分とは言えない。事故発生時の対応について、職員研修・訓練を行う必要がある。</p>
<p>10 学校・地域との連携 (1)学校・地域との連携を行っている。</p> <p>【評価の着眼点】</p> <p><input type="checkbox"/>児童館の活動と学校の行事等について情報交換を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/>児童館や学校での子どもの様子等について情報交換を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/>災害や事故・事件等が発生した場合には学校と速やかに連絡を取り合える体制を整えている。</p> <p><input type="checkbox"/>児童館の運営や活動の状況等について地域住民等に積極的に情報提供を行い、信頼関係を築くよう努めている。</p> <p><input type="checkbox"/>地域住民等が児童館を活用できるように働きかけるなど、地域の人材・組織等との連携・協力関係を築くよう努めている。</p>	<p>a: 0%</p> <p>b:15.4%</p> <p>c:84.6%</p>	<p>○更生保護女性会の方に親子活動の行事の手伝いや託児等を手伝ってもらっている。</p> <p>○毎月、小学生を対象にした教室を開催している。子どもと一緒に制作をしている時、学校の様子等を聞くことがある。</p> <p>○毎月児童館だよりを学校で配布、また近隣の小学校から学校だよりを配布いただいているため、情報交換できている。</p> <p>○ホームページや広報、Instagramで児童館の情報を広く周知している。</p> <p>▲こども園や学校と行事等の情報交換ができれば、平日や土日の事業ができるだけかぶらないように調整できるのではないかな。</p> <p>▲子どもの気になる行動や様子の情報交換をすることで、子どもへの対応方法を検討したい。</p>

<p>(2)運営委員会が設置され、機能している。</p> <p>【評価の着眼点】</p> <p>□児童委員、社会福祉協議会、母親クラブ等の地域組織の代表者の他、学識経験者、学校教職員、子ども、保護者等を構成員とする運営委員会等が設置されている。</p> <p>□子どもを運営委員会等の構成員にする場合には、会議時間の設定や意見発表の機会等があることを事前に知らせ、子どもが参加しやすく発言しやすい環境づくりに努めている。</p> <p>□運営委員会等は、年間を通して定期的に開催し、臨時的に対応すべき事項が生じた場合は、適宜開催している。</p>	<p>a: 7.7%</p> <p>b:53.8%</p> <p>c:38.5%</p>	<p>○運営委員の方々に、児童館の活動を直接見ていただける機会をもちたい。その上で、今後第三者評価をお願いしたい。</p> <p>○実際に運営委員会に参加し、意見交換をしたりそれを周知したりすることで機能していけるように努力していきたい。</p> <p>○今年度、初めて参加させてもらった。今の児童館の状況を報告したり、利用されている保護者の方の意見を聞いたりするいい機会だった。</p> <p>○運営委員会の設置、活動報告は把握している。積極的に関わっていないので、今後も情報をアップデートしていきたい。</p> <p>▲今後は、子どもたちが児童館の活動について発言できる場の設定を考えていく。</p> <p>▲中・高校生等、幼児期から児童館を利用してきた子たちにも参加してもらい、意見を聞くことで、児童館の運営に生かしていきたいが、各機関との連携が必要である。</p>
---	--	--

加東市児童館 関係者評価(案)

令和6年11月

名前()

【評価】 a:できている b:できているが十分ではない c:できていない

1 福祉サービスの基本方針と組織

評価項目	評価細目	評価
(1)理念、基本方針が確立されている。	① 理念が明文化されている。	
	② 理念に基づく基本方針が明文化されている。	
(2)理念、基本方針が周知されている。	① 理念や基本方針が周知されている。	
	② 理念や基本方針が利用者等に周知されている。	
(3)中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	① 中・長期計画が策定されている。	
	② 中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	
(4)事業計画が適切に策定されている。	① 計画の策定が組織的に行われている。	
	② 計画が職員や利用者等に周知されている。	
(5)管理者の責任が明確にされている。	① 職員に対して、管理者自らの役割と責任を表明している。	
	② 遵守すべき法令等を正しく理解するために取り組みを行っている。	
(6)管理者のリーダーシップが発揮されている。	① 質の向上に意欲をもち、その取り組みに指導力を発揮している。	
	② 経営や業務の効率化と改善に向けた取り組みに指導力を発揮している。	
(自由記述欄)		

2 組織の運営管理

評価項目	評価細目	評価
(1)経営環境の変化等に適切に対応している。	① 事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	
	② 経営状況を分析して、改善すべき課題を発見する取り組みを行っている。	

	③ 外部監査が実施されている。	
(2) 人事管理の体制が整備されている。	① 必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	
	② 人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	
(3) 職員の就業状況に配慮がなされている。	① 職員の就業状況や意向を把握し、必要があれば改善する仕組みが構築されている。	
	② 福利厚生事業に積極的に取り組んでいる。	
(4) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	① 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	
	② 個別の職員に対して、組織としての教育・研修計画が策定され、計画に基づいて具体的な取り組みが行われている。	
	③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	
(5) 実習生の受け入れが適切に行われている。	① 実習生の受け入れに対する基本的な姿勢を明確にし、体制を整備している。	
	② 実習生の育成について、積極的な取り組みを行っている。	
(6) 利用者の安全を確保するための取り組みが行われている。	① 緊急時(事故、感染症の発症時など)の対応など、利用者の安全確保のための体制が整備されている。	
	② 利用者の安全確保のためにリスクを把握し、対策を実行している。	
(7) 地域との関係が適切に確保されている。	① 利用者地域とのかかわりを大切にしている。	
	② 事業所が有する機能を地域に還元している。	
	③ ボランティア受け入れに対する基本姿勢を明確にし、体制を確立している。	
(8) 関係機関との連携が確保されている。	① 必要な社会資源を明確にしている。	
	② 関係機関等との連携が適切に行われている。	
(9) 地域の福祉向上のための取り組みを行っている。	① 地域の福祉ニーズを把握している。	
	② 地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。	
(自由記述欄)		

3 適切な福祉サービスの実施

評価項目	評価細目	評価
(1)利用者を尊重する姿勢が明示されている。	① 利用者を尊重したサービス提供について、共通の理解をもつための取り組みを行っている。	
	② 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	
(2)利用者満足の上昇に努めている。	① 利用者満足の上昇に意図した仕組みを整備している。	
	② 利用者満足の上昇に向けた取り組みを行っている。	
(3)利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。	① 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	
	② 苦情解決のための仕組みが確立され、十分に周知・機能している。	
	③ 利用者からの意見等に対して、迅速に対応している。	
(4)質の上昇に向けた取り組みが組織的に行われている。	① サービス内容について、定期的に評価を行う体制を整備している。	
	② 評価の結果に基づき、組織として取り組むべき課題を明確にしている。	
	③ 課題に対する改善策・改善計画を立て実施している。	
(5)個々のサービスの標準的な実施方法が確立している。	① 個々のサービスについて標準的な実施方法が文書化され、サービスが提供されている。	
	② 標準的な実施方法について、見直しをする仕組みが確立している。	
(6)サービス実施の記録が適切に行われている。	① 利用者に関するサービス実施状況の記録が適切に行われている。	
	② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	
	③ 職員間で利用者の状況等に関する情報を共有化している。	
(7)サービス提供の開始が適切に行われている。	① 利用希望者に対して、活動選択に必要な情報を提供している。	
	② サービスの開始にあたり、利用者等に説明し、同意を得ている。	

(8)利用者に対するサービス実施計画が策定されている。	① サービス実施計画を適切に策定している。	
	② 定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。	
(自由記述欄)		

4 児童館等の活動に関する事項

評価項目	評価細目	評価
(1)遊びの環境整備	① 遊ぶ際に守るべき事項(きまり)が、利用者に理解できるように決められている。	
	② 乳幼児から中高生までの児童すべてが、日常的に気軽に利用できる環境がある。	
	③ 利用者が自発的かつ創造的に活動できるように、環境を整備している。	
	④ くつろいだり、休憩したりするふれあいスペースをつくっている。	
	⑤ 日常的に、幅広い年齢の児童が交流できる場が設定されている。	
(2)乳幼児と保護者への対応	① 乳幼児と保護者が日常的に利用している。	
	② 乳幼児活動が年間を通じて実施されており、その内容が参加者のニーズに基づいたものになっている。	
	③ 保護者同士が交流する機会が設けられており、保護者が企画や運営に参加している。	
(3)小学生への対応	① 職員が個々の児童の状態や心理を考慮して、適切に支援している。	
	② 職員が個別・集団援助技術を念頭において、個人や集団の成長に向けて働きかけている。	
	③ 障害の有無や国籍の違いを超えて、児童が一緒に遊び、お互いに理解を深める取り組みが行われている。	
	④ 行事やクラブ活動が、日常活動とのバランスや児童の自主性・主体性を育てることを意識して企画されている。	

(4)中学生への対応	① 日常的に中高生の利用がある。	
	② 中高生が主体性や社会性を養えるような活動を継続して実施している。	
(5)利用者からの相談への対応	① 利用者からの相談への対応が、自然な形で行われている。	
	② 虐待を受けた児童や不登校児への支援体制が整っている。	
	③ 障害のある児童の利用に対する支援策が整っている。	
(6)地域の子育て環境づくり	① 住民による子育て支援活動や健全育成活動を促進している。	
	② 地域社会で児童が安全に過ごせるような取り組みをしている。	
(7)広報活動	① 広報活動が適切に行われている。 ② 児童館の活動内容をわかりやすく知らせ、利用促進につながるように、創意ある広報活動が行われている。	
(自由記述欄)		

資料⑥

令和6年度					令和7年度							
11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
随時、児童館運営委員へ行事案内												
<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度自己評価の中間報告 令和6年度関係者評価シート(案)の提案 	<ul style="list-style-type: none"> 中間評価をもとに、改善へ向けた取り組みの提案・実践 			<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度関係者評価 令和6年度の事業成果冊子配布 令和6年度の年度末評価 		<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度の年度末評価・関係者評価を踏まえた令和7年度の事業計画 令和6年度の事業成果報告 						<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度自己評価の中間報告 令和7年度関係者評価シート(案)の提案
児童館運営委員会 第2回加東市						児童館運営委員会 第1回加東市						児童館運営委員会 第2回加東市